

セットアップガイド 【設定編】

本製品には Windows Storage Server がインストールされていますので、Windows の基本操作としてクライアントパソコンからリモートデスクトップ接続によってネットワーク経由での設定、または、本製品へコンソール（マウス / キーボード / モニタ）を直接接続して操作することが可能です。本製品のオリジナル機能として、NAS の検出と設定をかんたんに実行できる「NAS Host Explorer」と「Web UI」があります。

1 一般的な NAS の設定の流れ

- ① 本製品を設置します。
- ② 管理パソコンへ「NAS Host Explorer」をインストールします。
- ③ 管理パソコンから本製品へログイン、または、マウス / キーボード / モニタを NAS へ直接接続してログインし、初期設定を行ないます。

初期設定

- ① NAS の初期設定
 - ・サーバー名、IP アドレスの設定
 - ・Active Directory、ワークグループへの参加
 - ・Windows アップデート
 - ・ウイルス対策ソフト / UPS 管理ソフト / バックアップソフトなど追加ソフトウェアのセットアップ
- ② ユーザーアカウント、グループの作成
 - ・ローカルユーザーアカウントの登録
 - ・グループの作成

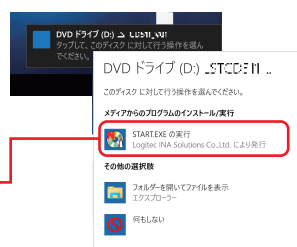
※Active Directory に登録されたアカウントを利用する場合は作成する必要はありません。
- ③ 共有フォルダの作成
 - ・フォルダ作成、共有設定
 - ・シャドウコピー、クォータ設定

万一のデータ消失に備え、定期的にバックアップを作成するようお願いいたします。

2 【NAS Host Explorer】のインストール

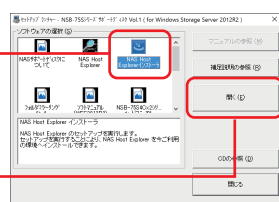
本製品の初期設定を行うために NAS へリモートアクセスするパソコンに、付属の NAS サポートディスク CD-ROM から「NAS Host Explorer」をインストールしてください。

- ① NAS の初期設定を行うパソコンの CD/DVD ドライブに付属の NAS サポートディスク CD-ROM をセットしてください。右のようにディスクに対して行う操作を選択する画面が表示されますので、「START.EXE の実行」をクリックしてください。



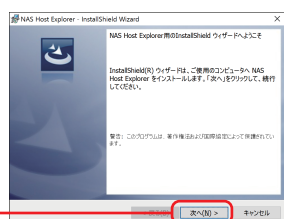
- ② セットアップランチャーが起動します。「NAS Host Explorer インストーラ」のアイコンを選択して「開く」をクリックしてください。

1. 選択
2. クリック



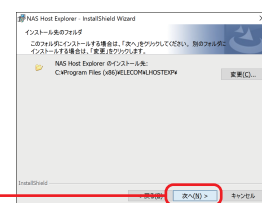
- ③ インストールウィザードが起動します。「次へ」をクリックしてください。

クリック



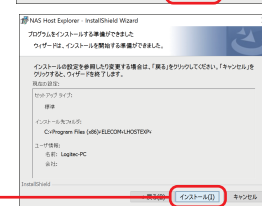
- ④ インストール先を選択する画面が表示されます。そのまま、「次へ」をクリックしてください。

クリック



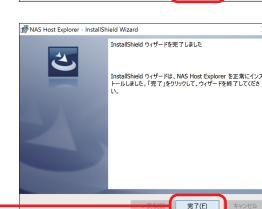
- ⑤ インストール確認画面が表示されます。「インストール」をクリックしてください。

クリック



- ⑥ インストールが終了すると右の画面が表示されます。「完了」をクリックしてください。

クリック

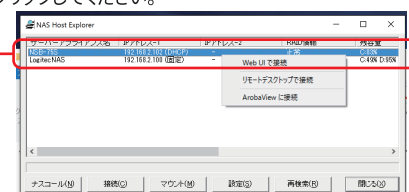


3 【NAS Host Explorer】を起動します

ここでは Windows 10 を例に操作についてご説明します。ご利用の OS が異なる場合は、下記例を参考にし必要な操作を行ってください。

- ① 検索窓へ「NAS」と入力し、「NAS Host Explorer」を検索します。
※または、Windows ボタンより、「すべてのアプリ」→「E」→「ELECOM」→「NAS Host Explorer」の順にクリックします。
- ② NAS Host Explorer が起動、同一セグメント上の NAS が検出され、表示されますので、設定を行う NAS をダブルクリックしてください。

設定する NAS を
ダブルクリック



※リモートデスクトップで接続する場合は「4. リモートデスクトップで接続する場合」へ
Web UI で接続する場合は「5. Web UI で設定画面に接続します」へお進みください。

4 リモートデスクトップで接続する場合

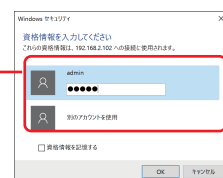
NAS 本体へリモートデスクトップ経由で接続し設定を行うことも可能です。ここでは Windows 10 を例に操作についてご説明します。ご利用の OS が異なる場合は、下記例を参考にし必要な操作を行ってください。

Hint! 【NAS Host Explorer を使用せずにリモートデスクトップ接続する場合】

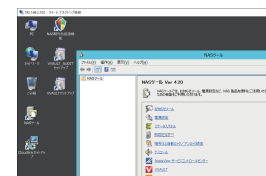
- ① 検索窓へ「リモートデスクトップ」と入力し、「リモートデスクトップ接続」を検索します。
※または、Windows ボタンより、「すべてのアプリ」→「W」→「Windows アクセサリ」→「リモートデスクトップ接続」と選択します。
- ② リモートデスクトップ接続画面が表示されますので、「コンピューター」の欄に NAS の名前または IP アドレスを入力し、「接続」をクリックします。
(NAS の名前 出荷時設定: 4 ベイモデル...「NSB-75S」・2 ベイモデル...「NSB-7MS」)

- ① セキュリティ画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。

出荷時設定
ユーザー名: admin
パスワード: admin



- ② リモート接続に関するセキュリティの警告メッセージが表示されます。「はい」をクリックしてください。
- ③ リモート接続が確立し、右のような画面が表示されます。ここから必要な設定を行ってください。



※ 設定を終了しログアウトする場合は、リモートデスクトップ上の Windows ボタンを右クリックし「シャットダウンまたはサインアウト」を選択してください。

お知らせメール設定、スケジュール電源管理、バックアップなどはソフトウェアマニュアルをご確認ください。

【裏面に続きます】

5 Web UI で設定画面に接続します

「NAS Host Explorer」から「Web UI で接続」を選ぶと、ブラウザが開き、ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードの欄に半角英字で「admin」と入力し「OK」をクリックしてください。

1. ユーザー名の欄へ
「admin」と入力

2. パスワードの欄へ
「admin」と入力

3. 「OK」をクリック

WebUI 画面が表示されます。

※各種ステータスの取得に時間がかかり、表示まで約1分かかる場合がありますのでお待ち下さい。

1. メインメニューエリアです。
設定したい項目をクリックします。

2. サブメニューエリアです。
設定したい項目をクリックします。

3. 表示エリアです。

6 必要な設定を行います

1. 【初期設定】

ブラウザ画面左側のメインメニューで「初期設定」を選択し、本製品のコンピュータ名や IP アドレスに関する設定を行ってください。

1. 本製品のコンピュータ名（サーバー名）を入力します。

2. IP アドレスに関する設定を入力します。

3. 「設定」ボタンをクリックします。
※設定が反映されるまで約 30 秒お待ちください。

2. 【ユーザーアカウント登録】

NAS 内の共有フォルダへアクセスすることができるユーザーアカウントを登録します。設定は「ファイル共有設定」から行います。

1. 「ファイル共有設定」をクリックします。

2. 「ユーザー」をクリックします。

3. 「新規作成」をクリックします。

4. 「ユーザーの新規作成」ウィンドウが開きます。

5. 「ユーザー名」を入力します。
※フルネーム、説明は省略しても登録できます。

6. 「パスワード」を入力します。

7. 「設定」をクリックします。
※設定が反映されるまで約 30 秒かかる場合があります。更新されるまでお待ちください。

Point!

クライアントパソコンが Windows へログインする際のアカウント（ユーザー名、パスワード）を本製品へ登録します。

3. 【共有フォルダの設定】

1. 「ファイル共有設定」をクリックします。

2. 「共有フォルダ」をクリックします。

3. 「新規作成」をクリックします。

Point! Web UI から設定できる共有設定は、「共有アクセス許可」のみです。NTFS のアクセス許可は設定できません。

4. 「共有フォルダの新規作成」ウィンドウが開きます。

5. 共有フォルダ名を入力します。

6. フォルダパスを指定します。

【例】
本製品の D ドライブ直下に「team01」フォルダを作成する場合
「D:\team01」と入力してください。

7. 登録したユーザーアカウントに対してアクセス権を指定してください。

8. 「設定」をクリックします。

Point!

Web UI 画面から「グループ」を利用した共有フォルダの作成はできません。（2016年3月時点）

4. 【お知らせメール設定】

本製品の状態をメールでお知らせすることができます。

1. 「お知らせメール設定」をクリックします。

2. メール通知の際に使用する送信サーバーを指定します。

3. 送信サーバーを使用する際に必要な情報を入力します。

4. メール通知の差出人アドレスを指定します。

5. 通知したいメールアドレスを指定します。
※最大5個まで配信可能です。

6. 「設定」をクリックします。

※「設定後、テストメール送信を行う」をチェックしていた場合は、指定した差出人メールアドレスから通知先メールアドレスへ、指定した送信メールサーバー経由でテストメールが配信されます。

【参考】メール通知のトリガを設定することができます。

1. 「通知項目の設定」をクリックします。

2. 通知したいイベントにレ印をチェックします。

3. 定期通知する場合にレ印をチェックします。

4. 通知時刻を指定します（24h）

5. 「毎日」が任意の曜日を選択してください。
※任意の曜日を複数選択できます。

6. 「設定」をクリックします。

ELECOM

セットアップガイド 設定編 66002577 V03
2016 年 4 月初版

© 2016 ELECOM Co.,Ltd. All rights reserved.